

# Colorful

2017  
Vol.32  
カラフル

「会長あいさつ」/2017年度TOHO会イベントのご案内/TOHO会『夢応援』奨学生決定  
TOHO会『夢応援』奨学生OBOG座談会/先生から卒業生へメッセージが届きました!  
2016年度TOHO会活動レポート/元気です! TOHO会/皆さまからの近況報告/ほか



# TOHOKAI

[www.tohogakuen.com/](http://www.tohogakuen.com/)



今年度も同窓会組織TOHO会は健在です。任期を幾つ踏破したのか、旗揚げから18年。紆余曲折あり、幾多の難題を皆さんに支えられながら乗り越え、運営して参りました。そんなTOHO会も、世代交代が囁かれるようになり、TOHO会のスローガンも時代の流れにそぐわなくなり、試行錯誤の末に、「世代を超えた異業種交流」から、「世代を超えた新たな交流」に変更いたしました。学園創設時の我々が、定年退職を迎え離職することで、異業種交流という言葉が成立しなくなるという時代錯誤からの変更です。しかしながら我々創設時の卒業生たちも、また「新たな交流」で存在感を示したいと考えております。年代を超えた交流は、これからもまだまだ続くものと思います。今年度も奨学生支援の「夢応援」をはじめ、盛りだくさんの事業計画で、活発に運営を進めて参りますので、皆さんの積極的なご参加とご協力をお待ちしております。

## 2017年度 TOHO会イベントのご案内

### 韓国交流訪問

◆参加費：5万ウォン

#### 韓国TOHO会 Family Camp

9/8~10  
金 日

韓国TOHO会は、特に友達、家族と一緒に時間を過ごせるようにキャンピングの形で企画しました。楽しくて大切な思い出を作りましょう。大勢の参加とたくさんの関心と協調をお願いします。

チェ ジョンソン  
韓国TOHO会会長 崔 種貞 (2001年放送芸術科卒)

◆場所：韓国京畿道加平郡 周辺のペンション

### ホームカミングデー 2017

10月28日(土) 10時~16時  
29日(日) 10時~15時

◆会場：東放学園4校学園祭会場TOHO会ブース



◆今年恒例のダーツコーナーのほか、新企画も検討中。TOHO会員とご家族限定の<ダーツ1回無料&プレゼント券>を持ってぜひご家族で遊びに来てください！

申込み不要です。  
直接会場にお越しください。

### 福島TOHO会

◆参加費：無料

2006年の開催から11年ぶり2回目の開催です。福島県と近郊にお住まいの方、福島出身の皆さん、楽しく情報交換をしながら交流しませんか？ぜひこの機会にご参加ください。

◆会場：肴三昧 うかれ太鼓

福島県福島市陣場町8-33 プラスアルファビル2F (JR福島駅 徒歩5分)

9/30  
18時~<sup>土</sup>

### 台湾TOHO会

◆参加費：無料

東放学園の台湾入試に合わせて、今年も台北市内で開催します。台湾在住、出身の卒業生の皆さんぜひご参加ください。台湾卒業生のネットワークを広げていきましょう！

◆会場：台湾台北市内

11/18  
18時30分~<sup>土</sup>

### 東海TOHO会in名古屋

◆参加費：無料

2012年1月から5年ぶりの開催です。愛知県をはじめ東海地域にお住まいの方、出身の卒業生の皆さん、交流を深めませんか？ご参加をお待ちしています。

◆会場：愛知県名古屋市内

2018  
2/10  
18時~<sup>土</sup>

◆参加費：無料

### 卒業留学生国内TOHO会

今年も学園祭初日の夕方から開催します。日本で働く卒業留学生の皆さん、卒業後も日本で学ぶ皆さん。ぜひお誘いあわせのうえご来場ください。

◆会場：東京アナウンス学院 新宿研究所

10/28  
18時~<sup>土</sup>

### 東放学園 アニメ業界OB交流会

様々な年代のアニメ関連業種で働くOBを集める、交流会を企画しました。アニメ関連学科をはじめ、それ以外の学科卒業で業界にいらっしゃる方も、ふるってご参加下さい。

◆会場：東京アナウンス学院 新宿研究所



◆お申込み：  
QRコードから参加申込み  
フォームへアクセスして下さい。

◆参加費：無料  
10/29  
18時~<sup>日</sup>

★各イベントに参加希望の方は同封ハガキにメッセージをご記入の上、ご返送ください。詳細をお送りします。各イベントの詳細のご案内は、TOHO会ウェブサイト、Facebook、Twitterで随時お知らせします。

## 今年度TOHO会『夢応援』奨学生24名が決定しました！

7月8日(土)東放学園清水橋校舎にて『夢応援』奨学生の合格者説明会を実施。多くの応募者の中から選ばれた奨学生は緊張していましたが、小原会長より一人ひとりに認定証が授与された後、カナダの心理学者エリック・バーンの名言「過去と他人は変えられないが、未来と自分自身は変えられる」という言葉が贈られると、夢の実現に向けて気持ちを引き締めていました。





# TOHO会『夢応援』奨学生 OB・OG座談会

## 映像、音楽、ラジオ、舞台。 “夢応援”を原点に それぞれの業界で活躍中。

**小河原** 今日はお忙しいところありがとうございます。今回のテーマは“TOHO会(夢応援)奨学生のその後”です。TOHO会の奨学金制度が少しでもお役に立って、みなさんの今があるのかなとも思いますし、近況とともに学生時代の思い出などを語っていただければと思います。

**石井** 僕は今、ラジオディレクターとしてニッポン放送の「星野源のオールナイトニッポン」や「オーディリーのオールナイトニッポン」、TBSラジオでは「アルコ&ピース D.C.GARAGE」を担当しています。昨日も朝5時まで「三四郎のオールナイトニッポンQ」の生放送だったので、実は眠んです(笑)。

**于** 私はアフィリア・サーガというアイドルのアーティストマネージャーをしています。

**石井** あ、アフィリア・サーガなら知ってますよ。一緒にお仕事させて頂いたことがあります。

**于** 今日はCD持ってきたので、ぜひラジオでかけてください!(笑)

**菅野** 私はデジタルアーカイブについて、映画の古いフィルムなどをデジタル化する業務を手がけています。みなさんの華々しいお仕事に混じってちょっと地味ですが(笑)。

**岩瀬** 僕はサンミュージックに所属して役者をやっています。今は舞台や映像など顔出しの仕事が中心ですが、声優志望で“アナ学”に入ったくらいなので、ゆくゆくは声優メインで活躍したいと頑張っています。

**小河原** 岩瀬さんのことは一番最近だからよく覚えてるよ。石井さんくらいになるとだんだん忘れちゃうけど(笑)。みなさん社会に出てがんばってらっしゃるのが非常に嬉しいですね。奨学金は何に使ったか覚えてる?

**石井** 覚えてますよ。パソコンを買いました。当時、すでにラジオの現場でバイトしててどうしても必要だったので、奨学金をもらうために授業中に履歴書を書いて(笑)。そのパソコンは、去年の冬ぐらいまで使ってました。就活にも活用したし、相当役に立ちましたね。

**小河原** そこまで使っていたいたのは嬉しいね。

**于** 私は支援していただいたお金で、プロツールズやファイナルカットなどのソフトを買いました。在学中も業界でバイトをしていたので、もう普通にデザインソフトでチラシを作っていたし、レコーディングなど音楽制作の現場では、プロツールズのスキルが欠かせません。

**菅野** 私はもともと映画の宣伝業務をめざしてMacBookとフォトショップやアドビのソフトを買わせていただいたのですが、結果的にはそれが今の仕事にもとても役立ってます。

**小河原** でもすごく特殊で難しい仕事だね。フィルムの修復だもんね。

**菅野** 仕事としては美術館の絵画修復の映像版をイメージしてもらおうとわかりやすいかもしれません。

**石井** じゃあ貴重なフィルムを扱ってるんですね。「これ切れたらズイイみたいなの(笑)。

**菅野** はい。そういうのはできれば先輩にやってほしい(笑)。

**岩瀬** 僕は演技を勉強する上で、映画や舞台を観に行くお金として奨学金を申請したんです。生のお芝居を観る以上の勉強はないと思っていたものの、小劇場の舞台でもチケットは数千円するし、学生にはなかなか手が出せんからね。

**小河原** やっぱり本物を見るって大事だよな。

**岩瀬** 目の前で今やっているという熱量には勝てないですね。

**小河原** 現在の奨学金制度の趣旨からいくと、岩瀬さんのような優秀な方は一番望ましいんで

す。やはり「夢応援」という名称ですし、エンタメの世界で夢をつかむためには、どンドン素晴らしい作品を観て体感してもらって、これに勝るものはないと思います。

## 人生は山あり谷あり いかに良い面を 増幅させていくか。

**小河原** 奨学金の面接でなにか覚えていることは?

**石井** 「プロの資格とはなにか?」と質問されたとき、先生のほうから「それは向上心だ」と言われたのがすごく印象に残ってます。今になって本当にそうだなって思いますね。

**小河原** それって誰に言われたの?

**石井** 覚えてないです(笑)。

**小河原** あ、そう(笑)。でも僕も向上心という言葉は大好きなんです。やっぱりそれがなければクリエイターは務まらない。100の力を持っている人が11のことに挑戦しなければ、伸びないですから。

**于** 私は「No pain, No gain.」というのがずっと座右の銘なんです。苦しいことがなければいいことは来ない。「日本のエンタメ業界で働きたい」という思いから、まず日本語の勉強に始まり、あきらめない気持ちで一歩ずつ進んできたから、今の仕事に就けたんだと思っています。

**小河原** 人生の中では辛いことが6割、いいこと4割。イヤなことの方が多いんです。それでも乗り越えていくためには、いかにイヤなことを最小限にして、残りの4割を増幅させていくか、僕自身はそういうことを考えながら生きてきました。僕は病気もしたし、山あり谷ありの折れ線グラフがすごいんです。病気になるともちベーションが下がると、人生もこれで終わりのかというところまで追い詰められることもあるから、しっかり健康管理だけ

はしてほしいですね。ところで、みなさんは今、何を考えて生きてますか。

**石井** すごい抽象的な質問ですね(笑)。

**小河原** 例えば僕は、学生のときからデザインをめざしていて、2年生のときにTBSの番組で自分の描いたタイトルデザインが初めてオンエアされたんです。当時は寝ても覚めても「文字」のことしか頭になかった。文字に執着し、文字を追求してきましたね。

**石井** 今考えてるのは、やっぱり仕事ですね。毎日のように生放送しているし、今夜も「オーディリーのオールナイトニッポン」があるから、今この瞬間も番組のことをちらっと考えてます。

**于** 私も同じですね。どうやってこのCDを売り出すのか、どうやってアーティストを有名にしようとか。

**小河原** 現役時代は3、4つの仕事と同時にできる。僕も次の仕事、次の次の仕事まで頭の中でデザインしてましたよ。

**石井** 今4番組を同時進行してるので、わかります。

**小河原** 石井さんは今の仕事が自分の夢だったんだもんね。

**石井** そうですね。もう夢が叶ったという気持ちです。

**小河原** まさに夢応援です。菅野さんも、最初とは方向性が少し変わったけどすごくいい仕事だね。

**菅野** はい。ひとつの仕事を終えて、修復前と修復後の映像を並べてみたときの達成感、感動がほども大きいですね。

**石井** 作業にどれくらいかかるとですか？

**菅野** フィルムの状態によりますが、30分の映像に1ヶ月かかることもあります。やればやるほどきれいになるので、いくらでも時間はかけられますね。

**岩瀬** 僕はまだ仕事に追われる環境ではないですが、どんどんオーディションを受けさせてもらっているので、今はいかにして仕事を獲得するかを考えてますね。

**小河原** 試練だね。絶対さ自分が向上してないといけないし。

**岩瀬** そうですね。オーディションは相性もありますし。

**小河原** そういう中での出会いが大事だね。僕自身を振り返っても、自分の実力よりも出会った人のおかげで高められた部分のほうが大きかったんじゃないかな。出会った人に対して、なにに応えようと思えば自分を高めるしかない。その人の「よくやったね」というひと言が自分の糧になるじゃないですか。そして、ゆくゆくは後輩たちにこちらから手を差し伸べてあげることが大事だと思う。

**石井** ラジオの世界に入って6年経ちますけど、遂に、僕が作った番組を聞いて、うちの会社に来てくれる人が出てきてはじめてますよね。「石井さん聞いてましたよ!」なんて言われるともう嬉しくて、「おお! ちょっと飯行くから!」って(笑)。僕も同じように先輩にかわいがってもらったので、そういう流れがなくなっていくのがすごくいいですね。

## TOHO会を通じて さらなる交流の輪を 広げていきたい。

**小河原** 先生からの思い出の言葉などはありますか？

**石井** ゼミでラジオ番組制作をしていたのですが、先生曰く「ラジオとはRecommend(推薦)するメディアだ」と。そのひと言が今でも番組づくりの幹になっています。「オールナイトニッポン」なら星野源さん、オーディオさんなどパーソナリティをいかに Recommend するかを意識しながら番組をつくっています。

**小河原** へえ、いい先生だね。人の上に立つようになると誰にも相談できないし、大きな課題に向き合ったときは、先生や先輩の言葉が拠り所になったりするからね。

**菅野** 私は上司のひと言が印象に残っています。仕事を始めた当初は、映像をつくることばかりに目が行っていたのですが、「作品は守る人がいな

いと残っていかない」という言葉に心を動かされました。東日本大震災のフィルム復元などを手がけていたこともあり「作るだけじゃダメなんだ」という気持ちは大きかったですね。

**小河原** 今後のみなさんの抱負を語っていただけますか？

**石井** 携わる番組としてはもう僕の夢は叶っているの。今後はラジオというメディア少しでもメジャーになるよう全体を盛り上げていきたいですね。後輩をはじめ、ラジオが好きだという若い子が一人でも増えてくれたら嬉しいですね。

**岩瀬** 「プロとは、その仕事で生活している人」というのが当たり前の定義。どンドンチャンスを掴みながら、本物のプロになるのが一番近い目標ですね。

**于** 在学生たちも巻き込んで、東放生がつながれる機会がもっと広がってほしいですね。卒業後も、いろんな現場で東放OBの方と会えますし。

**石井** ただこっちが後輩とわかった途端、当たりがキツくなるって(笑)。

**小河原** いい後輩がいるとイジリたくなるんだよね(笑)。

**石井** そうですね(笑)。距離が近くなくて、かわいがってもらえるようになったということですね。

**小河原** 菅野さんの今後の意気込みは？

**菅野** そうですね。業界的にはSD、HD、4Kと映像フォーマットが目まぐるしく進歩する中で、私たちとして「停滞は悪だ」というくらいの気持ちで、既成概念にとらわれず業務に取り組んでいきたいです。その中でも、新たな分野や人との出会いがとて大大事だと思っています。

**于** 菅野さんに、事務所の倉庫に眠っている古いミュージックビデオの修復をお願いしようかな(笑)。

**菅野** それはぜひ言っていただければ(笑)。

**小河原** お仕事がつながったね(笑)。今後もTOHO会の活動を通じて、みなさんのいい関係が生まれればと思います。今日はありがとうございました。

**OB・OG** ありがとうございました。

## TOHO会『夢応援』奨学生OB・OGプロフィール



2011年放送音響科卒  
株式会社サウンドマン  
(ニッポン放送関連会社)

在学中からラジオ番組のADとして活動を開始。現在はラジオディレクターとして、星野源のオールナイトニッポン「オーディリーのオールナイトニッポン」(三四郎のオールナイトニッポン) (ニッポン放送)、「アルコ&ピース D.C.GARAGE」(TBSラジオ)など人気番組の深夜放送で活躍中。



司会 TOHO会会長  
オカワ ヨシカズ  
小河原 義一

東放学園在学中より、テレビ番組のタイトルデザインに関わる。主な作品に「刑事コジャック」「ふるさとの林檎たち」「バ・ゲストン」など、グラフィック分野では1986年ニューヨークADC国際展に入賞している。また、40年職、英知を集め表現の場としたTBSのロゴも自身のデザインである。



カン ノ ジオリ  
菅野 汐梨

2014年映画制作科卒  
株式会社東光音

フィルム修復で知られる東京光音で、映像を修復・保存するデジタルアーカイブの業務を担当。初台営業所(フィルム/ビデオ/サウンドデジタル修復復元センター)に勤務し、デジタルリマスター版などの復刻作品を数多く手がける。



イワセ コウキ  
岩瀬 恒輝

2016年放送声優科卒  
株式会社サンミュージックプロダクション

俳優として映像作品や舞台で活躍。舞台「プリンス・オブ・ストライド THE LIVE STAGE」では、元独立リーグの野球選手として身体能力の高さを活かし、フアン登録のアクション「バクルール」を披露した。



ウ ケヨウウ  
于 喬宇

2015年音響芸術科卒・台湾国籍  
株式会社 MAGES.コンテンツ事業部

アイドルグループ、アフィリア・サーガなどMAGES.に所属するアーティストのマネージメントを手がける。このほか、レコーディングやライブ制作、グッズ制作に至るまで、アーティスト活動を支える幅広い業務を担当。

# 東放学園の先生から卒業生へメッセージが届きました!



**平野朝洋先生** 東放学園専門学校・教務教育部  
東放学園に勤務して早くも18年になりました。放送技術科として6年、放送芸術科を9年、そして放送技術科に戻り現在は学科主任をしております。技術サイド、制作サイドの数多くの学生と巡り会うことができ、嬉しく思います。近くにお越しの際はぜひお立ち寄り下さい。



**大塚美奈先生** 東放学園映画専門学校・教務教育部  
卒業生の皆さん、お久しぶりです。お元気ですか? 私は映画校の教務になって7年目を迎えました。皆さんの活躍を聞くたびに、学生だった当方が思い出されて懐かしくなります…。ぜひ、近くに来たときは遊びに来て下さい!お待ちしております～!



**久村英一先生** 東放学園音響専門学校・学務管理部  
お久しぶりです、お元気ですか? 私も東放学園に勤めて17年目となりました。今は音響専門学校で事務をやっています。実行委員と学園祭の準備と一緒にやっていたことや、留学生の皆さんと共に過ごした時間は私にとっての大切な思い出です。皆さんの益々のご活躍をお祈りしています!



**鷹澤洋介先生** 東京アナウンス学院・教務教育部  
みなさん、お元気でしょうか? アナ学→キャリアサポ→アナ学と出戻って5年目になりました! 卒業生のみなさんとは、ちよくちよく連絡ももらう人もいれば、もう10なん年会ってない人もいますね～。Facebookは実名でやってますので、もしよければフォローしてください!(^^)!

## 2016年度TOHO会活動レポート

### ■韓国交流訪問・韓国TOHO会

朴善正  
(2009年放送声優科卒)

2016年9月9日(金)～11日(日)  
/韓国ソウル市

韓国TOHO会に初めて参加しました。こんなに楽しいものだとは知らなかったの、これまで参加しなかったのがちょっと残念です。



### ■広島TOHO会

永金春充(1993年放送技術科卒)

2016年10月1日(土)  
/広島県広島市

広島TOHO会に参加し、とても楽しく過ごすことができました。参加者が多く、いつも現場で見かけてた人が東放卒業生で仲間だと知ることができとても有意義な時間でした。久しぶりに会う人、初めて出会う人それぞれでしたが、みなさんがいるんなら分野で頑張っている様子が良く伝わってきました。



### ■台湾TOHO会

2016年11月19日(土)  
/台湾台北市

台湾TOHO会の会長に、李信志さん(2011年放送声優科卒)、副会長に林沐霖さん(2010年音楽アーティスト科卒)が選ばれ、活動を開始する事になりました。また、韓国TOHO会から、崔種真会長(2001年放送芸術科卒)ほか3名が参加し交流を深めました。



### ■沖縄TOHO会&サウンドウォークin沖縄

2017年1月21日(土)/沖縄県那覇市

手塚麻里役員

(1993年照明クリエイティブ科卒)

サウンドウォークは初めての参加でしたが、改めて音に注目して耳を澄ますと普段札幌での生活の中ではほろ聞くことのない水の湧き出す音、お店のBGMで沖縄独特の三線の曲、次はどんな音が聞こえてくるのかとワクワクしました。TOHO会では、いろいろな年代、学科卒業の人たちと交流を深める事が出来ました。



### ■ホームカミングデー2016

2016年10月29日(土)～30日(日)/東放学園4校学園祭  
積佳史(2019年映画制作科卒)

映画校でダーツブースの運営のお手伝いをさせて頂きました。教職員や学生以外にも、様々な方と交流させて頂き、TOHO会のOBの方々とも色々なお話をする機会にもなりました。改めてTOHO会の一員になったことを実感し、今後のイベントや交流会にも機会があれば積極的に参加していきたいと思いました。



※ダーツゲームの収益金、¥67,110円は全額日本赤十字社に寄付させて頂きました。

### ■国内留学生OB交流会ホームカミングデー

2016年10月29日(土)/東京アナウンス学院新宿研究所



卒業して9年目の方から、3月に卒業したばかりの方まで、6か国23名が出席しました。(韓国・中国・台湾・インドネシア・タイ・ベトナム)日本のエンターテインメント業界で働く方、一般企業に就職した方、また大学等に進学して引続き留学生として学ぶ方々が参加し、大変貴重な情報交換の場となりました。

### ■熊本復興支援

映画『うつくしいひと』チャリティー上映会

2016年11月20日(日)/東放学園映画専門学校 STUDIO Dee

行定 勲監督(1989年放送芸術科卒)と月野木隆行名誉校長によるトークショー、主題歌アーティスト「忘れらんねえよ」の柴田隆浩さんのミニライブが行われました。入場料金と設置された募金箱の収益金、¥77,991円は熊本復興支援として、くまもと映画製作実行委員会 募金口に寄付させて頂きました。



1993年放送芸術科2Bクラス同窓会  
2016年7月30日(土)開催



サークルSOS  
創立  
25周年  
同窓会  
今年会

2016年  
11月26日(土)開催



三二同窓会を  
サポートしました!



1979年  
アナウンス本科同期会  
2017年3月4日(土)開催

# 元気です！ TOHO会 TOHO会会員インタビュー

Q1：現在のお仕事や近況など Q2：学生時代の思い出 Q3：TOHO会の今後の活動への抱負など

## 齋藤 左 (2000年放送芸術科卒)



- 卒業後、編集室キャブラに2年勤めた後フリーランスになり、現在はオフライン株式会社を立ち上げ様々な編集業務を請け負うエディターとして活動しています。
- 自主制作につきます。ゼロからアイデアを膨らませて自分の作品として完パケさせるまでの過程すべてが良い思い出であり、掛け替えない素晴らしい経験だったのだと思います。いろんなところで手助けをしてくれた友人達や先生方一生に感謝感謝ですね。
- 実際の仕事に直結するようなコミュニティになると楽しいですね。映像コンテンツやノウハウなどの情報発信をサポートしていけたら面白いと思います。

## 井上 菜穂子 (2015年アニメーション映像科卒)



- 株式会社トムス・エンタテインメントで子供向けアニメの制作業務(制作・進行)をしています。今年で3年目ですが、少しずつ自分なりの働き方を見つけていこうと日々精進中です。
- グループでの作品制作では、監督や撮影などいろいろ経験できて楽しかったです。多国籍なクラスメイトとの交流は貴重な体験でした。
- アニメの制作に興味を持っている在校生の方や、今現在現場で働いている卒業生の方と、交流する機会があれば良いなと思っています。

## 高田 春菜 (2015年アナウンス科卒)



- 在学中から株式会社オフィスキーワードに所属し、TV、ラジオ、イベントのMCなどをさせてもらっています。
- 在学中に様々なイベントの司会をさせていただきました。学校で学んだ事を活かしながら、大きな刺激を得ることができました。
- 現在卒業祝賀会の司会をさせてもらっています。今後も喋りの仕事を通して東放学園のみなさんとお会いできるのも楽しみです。

## 富塚 南 (2015年音響技術科卒)



- 現在、株式会社神奈川共立という会社で、イベントやコンサートのPAをしております。
- 新入生歓迎ライブや卒業ライブ、DJサークル「ベッコリーナ」での活動、PAセミ、学校主催イベントのスタッフ等、挙げたら限が無い程、濃い思い出がたくさんあります。特にベッコリーナでの活動は強く記憶に残っています。企画書を書いたり、フライヤーを作ったり、音響を学んでいるだけでは経験出来なかったことを経験することができましたし、イベント制作の大変さも知ることができました。そして何より、たくさんの人たちがイベントに遊びに来てくれたのが嬉しくてたまらなかったです。
- PAと言っても、コンサートや音楽フェスだけでなく、本当に様々な内容の現場があります。TOHO会を通じて、学生の皆さんにもっとPAという仕事を知らせてもらえたら嬉しいです。

## 皆さまからの近況報告

こちらの不手際が最近になってTOHO会の存在を知りました。郷里に帰り、友人から情報を得てとても懐かしく連絡してもらいました。「カラカ」でも楽しく読みました。ありがとうございました。

金田千鶴 (旧姓：丸本) (1976年放送声優専科卒・広島県)

今は編集として働き、4K・HDR・UHD BD等、比較的新しい映像技術のお仕事にも関わらせていただいております。

丹 美由紀 (2010年放送音響科卒・東京都)

卒業して早30年。もう50歳を超える年齢になってしまいました。会社でも技術グループのデスク業務を担当する立場になりましたが、カメラマンとしてもまだまだ現役で頑張ります！新潟で映像の仕事をめざす在校生の皆さん、待ってますよ！

古畑博信 (1987年放送技術科卒・新潟県)

ダンスパフォーマンス科を盛り上げて下さい。アナ学といえばストリートダンス!!

藤井栄輝 (2015年ダンスパフォーマンス科卒・東京都)

アナ学卒業後は北海道で暮らしておりましたが、4年前に母が入院。私自身も体調を崩し、これを機に姉達の住む長野に戻りました。アナ学の同期の方とも連絡が取れなくなってしまい、寂しいです。同じゼミだった方、連絡下さい!!

吉澤直子 (1997年放送声優科卒・長野県)

今はMCとマジシャンとして活動しています。9/1は防災訓練にて大臣付リポーターを今年で4年目担当します。マジシャンとしてはテレビに時々出ています。パーティーなど機会がありましたら是非マジックショーを企画して下さい!

江刺家由貴 (1992年放送アナウンス科卒・神奈川県)



TOHO会ウェブサイト

www.tohogakuen.com



TOHO会 twitter

twitter.com/#!/TOHOKAI



TOHO会 facebook

www.facebook.com/tohokai



## 東放学園キャリアサポートセンターのご紹介

お気軽にお立ち寄りください!

キャリアサポートセンターでは、業界各企業の求人情報やオーディション・コンテスト情報を幅広く収集し、在校生、卒業生の皆さんのキャリア支援を行っています。

### 就職・デビュー支援室

求人・オーディション情報の収集、提供、企業説明会や学内オーディション、就職及びオーディション対策講座の開催、在校生や卒業生の就職・デビュー相談を行っています。

### 卒業生支援室

TOHO会の活動を支援する事務局業務をはじめ、卒業生の就職・転職相談、卒業生在職調査などを通じて、卒業生のネットワーク形成を支援しています。



## 卒業後もキャリアアップ・デビューを応援します! <https://career.tohogakuen.ac.jp/>

東放学園独自の【JIST】と【STAR】は、パソコンやスマートフォンから最新求人・オーディション情報入手できる便利なシステムです。キャリアサポートセンターウェブサイトよりID・パスワードを申請してご利用ください。

### 求人情報検索システム JIST

勤務地・職種・応募メチなどの希望条件を入力するだけで、求人情報を検索、閲覧することができます。



### オーディション・コンテスト情報検索システム STAR

業界各社やプロダクション等のオーディション・コンテスト情報を検索、閲覧することができます。



東放学園キャリアサポートセンター/TOHO会事務局 〒151-0071 東京都渋谷区本町3-40-6 4F TEL.03-5333-5851 ■都営地下鉄大戸線「西新宿五丁目駅」下車 A2出口 徒歩3分

【在学中に日本学生支援機構の奨学金貸与を受けていた方へ】

※2017年3月に卒業された方は、2017年10月より返還が始まります。責任と自覚を持って行うようお願いいたします。奨学金の返還に関するご質問・ご相談は「奨学金返還相談センター」で受け付けています。日本学生支援機構E/メールサポート

返還に関する相談窓口

日本学生支援機構 奨学金返還相談センター 電話：0570-666-301 月曜～金曜(土日祝日・年末年始を除く)

